

病 歴 要 約

項目No. 症状名 :

年齢 : 歳 性別 : 職業 :

症例病院名 :

入院期間 : 年 月 日 ~ 年 月 日

担当期間 : 年 月 日 ~ 年 月 日

< 診 断 >

#1.

#2.

#3.

転 帰 : ☐治癒 ☐軽快 ☐転科 (手術☐有・☐無) ☐不変 ☐死亡 (剖検☐有・☐無)フォローアップ : ☐当院外来 (・・・科) ☐他医へ依頼 () ☐転院 ()

< 入院病歴 >

主 訴 :

家族歴 :

既往歴 :

嗜好歴 :

生活歴 :

< 現病歴 >

身体所見 :

検査所見 :

< 入院後経過 >

#1.

#2.

#3.

< 退院時処方 >

< 考 察 >

参考文献

< レポート作成にあたっての注意点 >

1. フォントは明朝体の11ポイントを用い、英・数字は全て半角とし、インデントなどを用い見やすく整える。
2. 年号(和暦または西暦)、句読点(、。または、.)を統一する。
3. 薬品名は一般名を用い、なるべくカタカナで記載する。
(商品名を記載する必要がある場合 には初出時に注釈を記載)
一般化されていない場合は原語を用いて良い。
4. 薬品名と用量、検査項目と数値、数値と単位などの間は半角スペースを入れる。
5. 細菌などの学名はイタリック体、2命名法によって属名の1字目は
大文字にし、2回目以降は属名を1文字に省略する。
6. 参考文献の記載方法
 - 1) 単行本の場合
著者名あるいは編者名／書名／出版社／出版年／ページ数
 - 2) 論文の場合
著者名／タイトル／本・雑誌名／出版年／巻数・号数／ページ数
 - 3) Webページの場合
作成者／タイトル／URL／アクセスした日付

担当研修医名 : 高知大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター

担当指導医名 :